

臨調・行革粉碎！ 三里塚ジエット闘争勝利！

10.5~6 第8回定期大会を成功させ 10.9 三里塚へ成功させよう



83. 9. 28

No. 1453

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
(鉄電)二九三五六・(公衆)〇四七二二(22)七二〇七

第12回支部代表者会議ひらかれる(9/26)
動労千葉は9月26日、第12回支部代表者会議を開催し、第8回定期大会にむけた意志一致と、当面する取り組みについて、次の通り確認しました。

最近の特徴的情勢

中曾根は、8月自民党夏季全国研修会で講演し、「戦後政治の総決算」というと憲法改正のため、軍事大国になるため、と批判されるが、理由のない批判だ」「世界の平和が核を中心とする軍事均衡のうえに成り立つているのは冷厳な事実」「日本が政治的な行動と影響力を行使することは当然」とまで公言しました。

中曾根がいう「戦後政治の総決算」とは、深刻化する日帝の体制的危機を戦後民主主義的体制の右からの暴力的破壊によってのり切ろうとするものであります。つまり、戦後民主主義のものとの諸権利、諸関係をぶちこめし、軍事大國化・改憲をもって労働者人民を戦争と暗黒の攻撃のもとに屈服せんとするものであります。

そして当面する攻撃の最大基軸を、三里塚二期攻撃と国鉄労働運動解体に求め、凶暴な攻撃にうつてでてきてているのです。やれやれは、こうした攻撃を10・9三里塚現地への大結集を実現するとともに、今秋から年末にかけて「59・2」ダイ改攻撃を国労との共闘でうち破つていかなければなりません。

とりわけ、専制的職場支配を狙つた当局のワッペン着用規制攻撃は、ついに、

第8回定期大会で かちとるべき課題

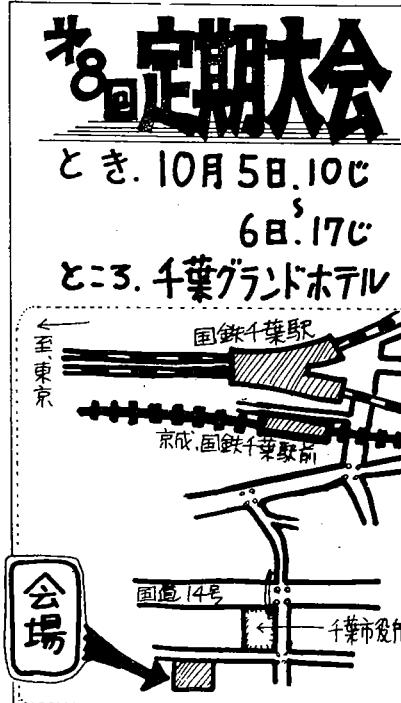
こうした情勢にふまえ、きたるべき第8回定期大会でかちとるべき課題は、第一に、動労千葉の基本路線である、「反合・三里塚を基軸に両う労働運動」の一切をかけて、10・9三里塚現地集会へ根こそぎ決起をかちとつていくことです。

第二に、権力・当局の先兵・動労「本部」革マルの裏切りを徹底的に弾劾し、全職場からの打倒・一掃の闘いを貫徹することです。

第三に、「59・2ダイ改」阻止、動乗をも強化しつつ断固固いぬく体制を強固に確立していくことです。

第四に、国鉄労働運動解体攻撃と対決する理論学習の活発化と、家族・地域ぐるみで働く体制を確立していくことです。
(うらへ続く)

「話し合い」策動粉碎、収用法弾劾、二期阻止
空港廃港、三里塚10・9全国総決起集会
※ 千葉市・千葉グランドホテル
10月5日 10時より、6日17時まで。
※ 動労千葉第八回定期大会
※ 三里塚第一公園
※ 正午



全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！